

平和を守り、豊かな日本を一緒に

伊那民報



発行
日本共産党
伊那市委員会
伊那市狐島3879
有線モ(72)2465
ホームページ開設

自公政権の復活は、国民が解決を求めている問題で、ますます矛盾を広げています。7月の参院選に向けて、消費税増税でなく富裕税を、原発ではなく自然エネルギーの開発を、TPPに参加せず日本の農業を育て発展させる政策を推進し、平和で暮らしやすい政治が前に進むよう、一緒に力を合わせましょう。

「ヒロシマ」原点に憲法を守る

参院議員 井上さとし

比例区
予定候補



井上さとし参院議員

私は被爆地、広島で育ちました。出身の広島国泰寺高校(元広島一中)は爆心地からわずか5分のところであり、原爆投下の日、登校していた400人もの先輩が一瞬の光のもとで亡くなりました。原爆は、人間が人間のかたちをして死ぬこ

とすら許しませんでした。人の命が大切にされる政治、多くの犠牲の上につくられた憲法9条を守り、生かす日本をつくるつ、こんな



高校時代は応援団長

思いで日本共産党と出会い、人生をともしています。



格差と貧困を何としても変えたい

参院長野選挙区予定候補

唐沢ちあき



唐沢ちあき予定候補

初めまして唐沢ちあきと申します。典型的なワーキングプアとして、社会に、将来に、夢も希望ももてないまま、生活をしておりまして。そんな中で、こんな社会は間違っている、社会はおかしいのではないか。

党旗開きに70人参加



挨拶をする唐沢ちあきさん

1月5日、伊那市内で共産党上伊那地区委員会の党旗開きが行われました。

自ら声をあげていくことが必要だと、いつの間にか自分のなかで考えるようになりました。これが、私のすべての原点です。日本共産党と言う政党に入ったことも、労働組合に勤めたことも、そして今回、参議院選挙に挑戦することも、すべては格差と貧困が広がるこの社会を何とか変えたい、この思いが根底にあるからです。

地 蜂

一千万のアジア人と三〇万国民の命を奪い、国土を焦土化し、ついに平和主義・国民主権・基本的人権尊重を基本原理とする憲法が誕生した。国民の念願が叶っただけでなく、アジアと世界の人々の信頼を得る日本再建の大道であった。一九四九年、ロイヤル陸軍長官提案による対日方針が順次実施されていった。…アメリカ力監督下での再軍備、警察力の形で軍隊に準ずる組織をつくり、将来憲法を変える。…二〇〇四年、対日外交に大きな役割を果たすアーミテージ当時国務副長官は「私は21世紀の日本の安全保障のあり方を記した報告書を発表しました。そこで憲法九条が邪魔になっている事実を挙げました。(日米)連合軍が共同作戦をとる段階で、ひっかからざるを得ない」とのことです。」と『文藝春秋』に書いている。安倍晋三首相はその著書で「軍事同盟というのは『血の同盟』です。しかし、今の憲法解釈のもとでは、日本の自衛隊は、アメリカ力が攻撃されたときに血を流すことはないわけです。」として集団的自衛権の解釈を変更し、アメリカの軍事行動への自衛隊参戦に道を開こうとしている。昨年四月公表の自民党憲法改正草案は、九条第二項で「国防軍を保持」とし、現行の「国の交戦権は、これを認めない」を削除した。「アメリカに押しつけられた憲法を自主憲法に変える」となどと言いながら、アメリカの核軍政策に日本と手を携わっての未来を委ねることになる。改憲は国の枠組みを変える。国民投票にそなえ学習の輪を広げたい。(Y)

粘り強く「消費税増税反対」 各界連の行動、3年目に

消費税廃止上伊那地区各界連絡会（事務局民商内）は、「消費税の増税反対」「消費税法案の中止を求める」宣伝署名行動を毎月おこなっています。上伊那地域の駅前や商店街、大型スーパー前など

署名行動中の各界連のみなさん



大勢の人が賑わう場所で、宣伝力から呼びかけをして、消費税増税に対するアンケートや

反対署名を集めています。誰でも参加ができるようにいろいろ方法で『増税断固反対！法案即時廃止！』を訴え続けている行動も3年目に突入しました（祝）！

先の総選挙では怒りと不安を抱く結果となりましたが、「増税ノー」が大多数で、私たちのくらしや地域経済を見れば増税が許される状況ではありません。

各界連では「増税中止」を次回国政選挙の争点に押し上げるため、引き続き行動すると共に多くの方の参加を呼びかけます。（M）

飯田線の9駅を無人にしないで！

国労長野地方本部 駅頭で利用者に訴え

3月のダイヤ改正に合わせて、飯田線内9駅を無人化すると「JR東海の発表を受けて、国労長野地方本部は、1月17日、伊那北や伊那市駅前でチラシを配布しました。

「街と人々の足である鉄道に駅員は欠かせません！」「利益は鉄道の充実に」「9駅の無人化に反対です」などと呼びかけたチラシを、労働者や高校生らが次々受け取っていました。



1/17 受け取ったチラシに目を通す女子高生（伊那市駅）

伊那北駅前では男子高校生らが「定期券を最寄りの駅で買えなくなるなんて不便になって困る」と話し、伊那市駅を利用して居る女子高生のNさんは「9駅も駅員さんがいなくなるのは心配です」と話して

いました。

この行動には民青同盟員や共産党西箕輪支部と地区事務所などのメンバー13人も、協力参加しました。連絡先 TEL・052 452 0326 メールアドレス

Kokuro-nagoya@moon.odn.ne.jp

（国労長野地方本部）

新婦人新年会

1月23日、新婦人伊那支部（木内律子代表）の新年会が行われました。



野原への強制労働を断る

伊那谷地域住民大学

1月20日、伊那谷地域住民大学（代表 渡部学）は、講師に近藤泉さんを招き、西箕輪公民館で長野県内における強制労働の実態を学びました。

近藤さんは、中国や韓国に向向いて、生存者に聞き取り調査をしている調査団の一員です。

参加者には、実際に見聞きした方もいて、他国を侵略した実態の一部が明かされました。調査資料も配られましたので、ご希望の方は編集部まで。

中山間地に責任を持つ支部活動

マイナス10度、我が家の庭に降った雪は50センチメートル。春になるまでは溶けないだろう。

「合併してもいいことはない」と言う住民の生活に責任を持つ支部の責任は重たい。人数の少ない支部だが、東京から来る友人から「道筋には共産党のポスターが目立つね。」と言われるほど頑張っている。毎週金曜日の夜は、我が家のこたつを囲んでの会議。

豊かな中山間地は、人口は減る、コメ作りの意欲をなくす農政、林業も長谷の産業として成り立っていない。どのような地域政策をたてるか苦慮しているのが実情である。

都会から移住した党員が比較的

共産党の支部活動

長谷支部

元気に活動を支えているが、旧村をみんなで住みやすくしていくのも、また楽しきかな、である。（大出 達雄）

山田洋次監督の最新作映画「東京家族」全国共通チケット

1000円で取り扱っています。上伊那医療生協各支部までお申し込みください。岡谷スカラ座で2月末まで上映中。旭座にも来る予定。（日は未定です）

両立しない！ゴミ減量と大型炉

ゴミ処理問題で講演会

模倣すること
が望ま

「上伊那のゴミ処理を考える」と題した講演会が1月13日、70人が参加して開かれました。

これは伊那市の市民グループのぞみの会の呼びかけで、伊那谷地域住民大学や消費者の会、新婦人の会など10団体が共催して開いたものです。講師は自治体問題研究所の池上洋通氏で、「大量にゴミを発生させる現代社会と個人の暮らし方を根本的に考え直すことが重要、徹底した分別とリサイクルの推進でゴミを減量化したうえで、中間・焼却施設はできるだけ小規

しい」などと豊富な事例をあげて講演しました。参加者は、現在上伊那広域連合が進めている大型焼却施設を念頭に、熱心に講演に聞き入り、質疑応答も活発に行われま



講演に聞き入る参加者

窓の市議

ワークライフバランス
前澤 啓子

昨年暮れ、世間は年末で大忙しの時期に友達と二人、日帰り温泉に出かけた。友人は私が選挙で疲れているだろうと計画を立てて誘ってくれた。諏訪湖のほとりの、創作料理とお湯が自慢の旅館だったが、食事を終えて温泉に行ってみると、入浴者私達一人だけで、貸切温泉を堪能した日帰り旅行だった。

この時の話題はもっぱら日米の休暇のとり方の違いだった。友人はアメリカ生活が長く、日本のように休暇を取るのに気を使って、色々と言いつつ、因みにちょうどこの時アメリカは財政の崖っぷちで、大変な事態だったにも拘らず、オバマ大統領は1週間の休暇をとって、家族とハワイに行っていたそうだ。日本では多分そんなことは許されないうら。国民性の違いだけで片付けてはいけない根源的な問題だと私は思っている。

昭和初期の上伊那

2・4事件の頃 14

上伊那地区産別協議会

坂井喜夫は全農全会および上伊那赤色救済会幹部として、全協教務上伊那のキヤップの小松俊蔵と相談して全協産別上伊那地区の結成を計画。上伊那郡下の全協産別労組の各代表者らの共鳴を求めて、昭和七年一〇月一七日、坂井の自宅において第一回組織準備会を開きました。

出席者は一般使用人から坂井喜夫、通信から城倉芳平、交通から池上正一、センイから馬場長治、傍聴としてセンイ下伊那地区の樋口栄一と十建中信地区の成着伯でした。つづいて同月一五日、伊那町の料理店において第一回準備会を開催、交通から伊藤三平、矢野角之助、センイから鄭時鐘と湯沢甲子三が新たに参加、センイ長野のオルグ岡田清子と全農全会の中山雅美が傍聴として参加しました。この会議で全協上伊那地区産別協議会の確立が確認されました。



旧伊那大橋の上を行進する旧伊那中学の学生報国隊（昭和16年頃）

大弾圧によって運動は中断させられてしまいました。こうして進歩勢力を凶暴な弾圧で押さえつけた後、時代は一挙にあの悲惨な太平洋戦争へと突き進んで行ったのです。

平和と社会進歩の伝統を受け継いで

一年余にわたって紹介してきた、戦前の上伊那の社会運動を担ってきたのは圧倒的に二〇代の青年たちでした。よく革新の伝統を持つ上伊那などといわれてきましたが、その中身はこのような青年たちの不屈の頑張りの上にある言葉です。今、改憲

を声高に叫ぶ首相が現れ、それに賛同する諸党が群がり、このような流れを当たり前のように報道するマスコミなどが憲法と日本の未来に挑戦する異常な事態が進行しています。明治、大正、昭和にかけて激しい弾圧の中で闘ってきたこれらの青年たちは、特高も弾圧もない今を生きる我々に、繰り返す当時の闘いを語り伝えて、歴史の教訓に学び、ふさわしい役割を求めているのではないのでしょうか。（文中敬称略）
境区 有賀光良

これまで十四回にわたって2・4事件のおきた一九三三年（昭和八年）頃の社会情勢と、弾圧にめげず闘い続けてきた革新勢力の状況を見てきましたが、今回をもって終了します。長い間、「愛読ありがとついでに」

（編集部）

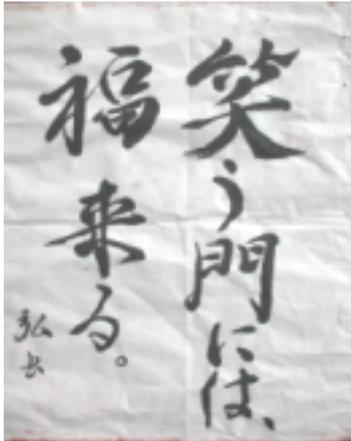
随想

書道でリハビリ

美篤 土屋 弘 (80才)

千葉県で建設関係の仕事をしながら、故郷伊那へ夫婦で帰ってくる準備を進めていた四年前、突然、妻をすい臓がんで亡くしました。そして、そのわずか半年後に今度は自分が脳梗塞となりました。四ヶ月間、左半身は麻痺状態でしたが、幸い右半身は健在で手足は自由に動かせました。早く治したい一心でリハビリに励む中で、ふと思いついたのが書道です。以前から書道会には入っていたものの、仕事優先の私は筆を持つことはめったにありませんでした。久方ぶりに筆を持ち、書いているうちに、夢中になってうれしさや楽しさが身体中から湧き起こってきました。(そうだ、この調子だ。自分は右手が使える、字が書ける、書道ができる！上手に書くのは難しいがそれでいい。毎日続けてみよう！)……

土屋さんの作品



病を得たおかげで、これまでの半生や、これからの在り方をみつめるようになりました。退院して三年ほどになりますが、経過は順調で左半身もずいぶん動くようになりました。昨年は、念願の帰郷も果たし、新しい仲間にも恵まれました。次々に襲ってくる苦難に押しつぶされて自分を不幸だとくよくよしていたら、これほど回復していません。かっと思えます。あせらずに一步一步、これからもしっかりと歩んでいくつもりです。

(談)

催し案内

前沢けい子後援会「新年会」

午前11時

於：有報堂

会費 1000円

連絡先：有報堂 (76 4353)

柳川ひろみ後援会「新年会」

午後2時

於：中央区公民館

会費：男性1000円 女性500円

連絡先：大我 (72 2465・民主会館)

飯島光豊後援会「新春のつどい」

午後3時

東春近渡場すこやか館 (旧公民館)

会費 1000円

連絡先：渡辺光博 (72 4748)

NEC住民訴訟第8回裁判・長野地裁

2月22日(金) 午前11時半

午前9時市役所西側駐車場発

連絡先：市川 (73 2928)

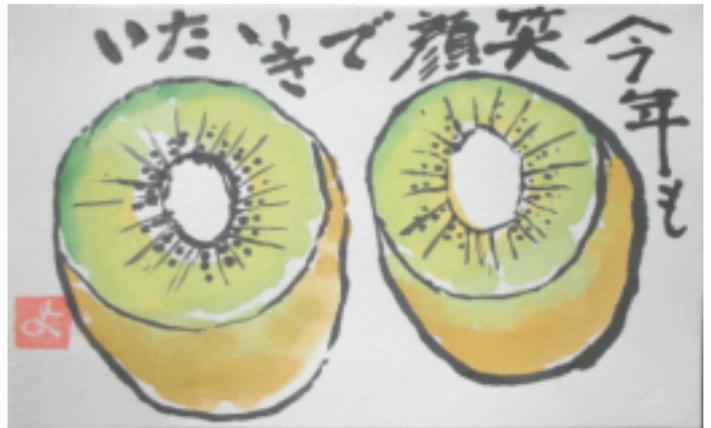
2月3日(日)

上伊那地区委員会ホームページ作成!

「JCP上伊那」で検索すると出てきます。ご覧ください。

絵手紙

高尾町 辰野よし子



バレンタイン企画

鎌仲ひとみ監督作品上映会

2月17日(日)

「六ヶ所村通信 no. 4」

映画「六ヶ所村ラブソディー」のその後

午後2時～3時半

交流会 午後3時半～4時半

南箕輪村村民センター 研修室(2F)

参加費 500円

主催：さよなら原発上伊那の会

連絡先：上伊那医療生協組合員センター (79 8702)